

新万葉染め

《新万葉染めについて》

木村光雄先生（工学博士）開発によるナチュラルピグメント（天然色素による染め）であり、基本的には草木染めと呼ばれる天然染料染めと同じで草木や虫などの自然のものを原料とした布や糸を染める技術です。

従来、天然染料染めは大量の色材を煎じ出して染めていたので濃く染める場合は何度も染め重ねたりと手間がかかるのですが、この新万葉染めは色材を微粉碎している為、ごく少量の色材で染めることができます。

また有機溶剤などを一切使用せず排水、廃液を循環させることをテーマに開発された地球にやさしい染色です。

《前処理について》

布や糸を何も処理しないでそのまま染めた時、上手く染まることもありますが、染料が浸透しなかったり、濃い色に染まらなかったり、ムラに染まったりすることがあります。

染色前に前処理を行い、一定に染まるように努めています。

また、前処理に高タンパク処理をしています。

おもに必要とするのは植物性繊維（綿、麻など）ですが、動物性繊維（羊毛、絹など）にも行うことがあります。

《媒染剤について》

媒染とは染料のみでは生地が染まりにくい場合、媒染剤を用いて染料の染着と発色を助けることです。弊社では＜鉄＞＜アルミ＞＜銅＞の三種類の媒染剤を使い分けており、同じ色材を使用しても媒染剤を使い分けることによって違った色合いを楽しむことができます。発色イメージとしては、基本的に＜アルミ＞を使用すると鮮やかに発色し、＜鉄＞を使用すると褐色をおびた発色をします。＜銅＞はアルミと鉄の中間位の色に発色します。

《お洗濯について》

より長く愛用していただくために以下のことを推奨しています。

- ・漂白剤は絶対に使用しないでください。
- ・洗濯用洗剤粉が直接生地につくと変色する恐れがありますので洗濯粉をしっかりと水に溶かし、洗濯ネットに入れてお洗濯してください。
- ・天然染料は長時間の蛍光、日光照射に弱い為洗濯後は日陰で干してください。
- ・他のものと一緒に洗濯すると色移りしてしまう場合がございますので別にして洗濯して下さい。
- ・天然染料を使用している為、時間が経つと染めた生地の色が変化する場合がございます。